

# 北海道大学 次世代ソフトマテリアル共創拠点（農林水産学系）・特任教員 （特任准教授もしくは特任助教）の公募

2025年2月21日

北海道大学次世代ソフトマテリアル共創拠点（責任部局：大学院先端生命科学研究院）では、下記の要領で特任教員（特任准教授もしくは特任助教）の公募を行います。

**[募集の背景]** 北海道大学次世代ソフトマテリアル共創拠点では、理学、工学、農学、水産科学、医学、北大病院、および北方生物圏フィールド科学センターの7部局にまたがって、農林水産資源から抽出・精製した天然高分子を基材とするソフトマテリアルの基礎研究とその応用研究を展開します。本公募では、農林水産分野における天然資源もしくは資源化廃棄物から天然高分子を抽出・精製し、それをを用いたソフトマテリアル研究開発を行う特任教員を募集します。本教員は、一次産業応用部門、及び天然高分子バンク準備室を基幹部門とし、ソフトマテリアル合成部門、物性情報・計測部門、及び医療応用部門と連携して、天然高分子の抽出・精製、化学組成・構造解析、諸物性評価、及び新規天然高分子ソフトマテリアルの開発を担います。このような分野の研究を進めるために、天然高分子（多糖類、タンパク質、DNA、リグニンなど）や高分子材料科学に興味があり、さらに自身の専門分野を超えて他領域の専門分野を学び、融合研究を積極的に行う意欲のある方、また海外研究機関との積極的な共同研究を推進できる方を募集します。

**[所 属]**（雇入れ直後）次世代ソフトマテリアル共創拠点（責任部局：大学院先端生命科学研究院）

（変更の範囲）大学の定める場所

**[専門分野]** 農林水産バイオマス資源学、天然高分子化学、高分子材料科学など

**[職務内容]**（雇入れ直後）天然高分子の抽出・精製、化学組成・構造解析、諸物性評価、及び天然高分子を基材とする新規ソフトマテリアル開発の研究を進めていただきます。

（変更の範囲）大学の定める業務

**[募集人員]** 特任准教授もしくは特任助教 1名（常勤、任期最大5年、再任なし）。

**[勤務地住所等]** 札幌市北区北21条西11丁目、北11条西10丁目、北9条西9丁目等（研究分野を勘案して採用内定後に拠点統括室において決定します。）

**[着任時期]** 2025年9月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）

**[応募資格]**

- (1) 博士号を有するか、採用時まで取得見込みの方
- (2) 天然高分子に関連する研究において優れた研究能力と実績を有している方
- (3) 天然高分子バンクの立ち上げと運営に協力いただける方

**[給 与]** 国立大学法人北海道大学特任教員就業規則による

**[試用期間]** あり（1ヶ月）

**[勤務形態]** 同意に基づく専門業務型裁量労働制を適用（1日7時間45分労働したものとみなす）  
または固定労働時間制を適用

**[休 日]** 土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）及び大学が指定した日

[保険等] 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険

[募集者の名称] 国立大学法人北海道大学

[受動喫煙防止措置の状況] 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

[提出期限] 2025年4月25日（金）

#### [提出書類]

- (1) 履歴書（様式任意、賞罰を含む、顔写真添付）※平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む。）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。
- (2) 研究業績リスト：
  - a) 原著論文（査読有のみ）  
※責任著者名にアスタリスクマーク（\*）を付記すること。被引用件数と、当該雑誌のインパクトファクターを付記すること。Top10%論文の場合は、その旨明記すること。
  - b) 総説・解説
  - c) 著書
  - d) 特許（出願・登録、国内・国際の区分を明記すること）
  - e) 会議での招待講演
  - f) 外部資金取得実績（代表と分担の区別を明記すること）
  - g) その他、社会貢献等
- (3) これまでの研究の概要（A4用紙2ページ以内）
- (4) 今後の研究に対する抱負（A4用紙2ページ以内）
- (5) 所見を求めうる方2名の氏名と連絡先
- (6) 主要論文のPDF 3編

#### [応募方法]

- ・上記提出書類を以下のGoogleフォームから提出してください。
- ・フォーム入力には、Googleアカウントへのログインが必要です。アカウントがない場合は作成をお願いします。
- ・その際、提出書類のうち(1)～(5)を1つのPDFファイルとしてまとめ、パスワードを設定してください。(6)については、パスワードの設定は不要です。
- ・フォーム入力の際、Publons ID (Web of Science Researcher ID) あるいは ORCID IDが必要となります。応募者のデータは最新のものに更新してください。

Google フォーム：<https://forms.gle/Po1hffPGsFynEKLA>

※応募書類は選考目的以外に使用しません。選考後に本学の責任において処分いたします。

[選考方法] 書類審査に合格した場合、面接を実施します。尚、その際の交通費等は応募者の負担となりますことをあらかじめご了承ください。

#### [公募内容に関する問い合わせ先]

北海道大学次世代ソフトマテリアル共創拠点 拠点長 野々山 貴行（先端生命科学研究院）

E-mail : nonoyama(AT)cris.hokudai.ac.jp（メールを送るときには(AT)を@に変換）

#### [書類提出に関する問い合わせ先]

北海道大学大学院先端生命科学研究院支援室 研究教育支援マネージャー 成田 桜子

E-mail: adv\_apply(AT)sci.hokudai.ac.jp（メールを送るときには(AT)を@に変換）

## 備 考

- 北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。
- 本公募は本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。
- 本学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部では、多様な人材が活躍できるダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んでおり、女性研究者の人材育成や研究活動と家庭生活の両立の支援などに注力しています。その他、詳細は下記 URL からダイバーシティ・インクルージョン推進本部 web ページをご覧ください。<https://www.dei.hokudai.ac.jp>